



SCB

# ニュース&トピックス

No.2024-106

(2024.12.24)

信金中央金庫 地域・中小企業研究所

研究員 西 俊樹

03-5202-7671

s1000790@FacetoFace.ne.jp

## データで読み解くこれからの信用金庫経営 (37) 預け金の動向

—預け金残高のうち信金中央金庫への預け金残高が大部分を占める—

### ポイント

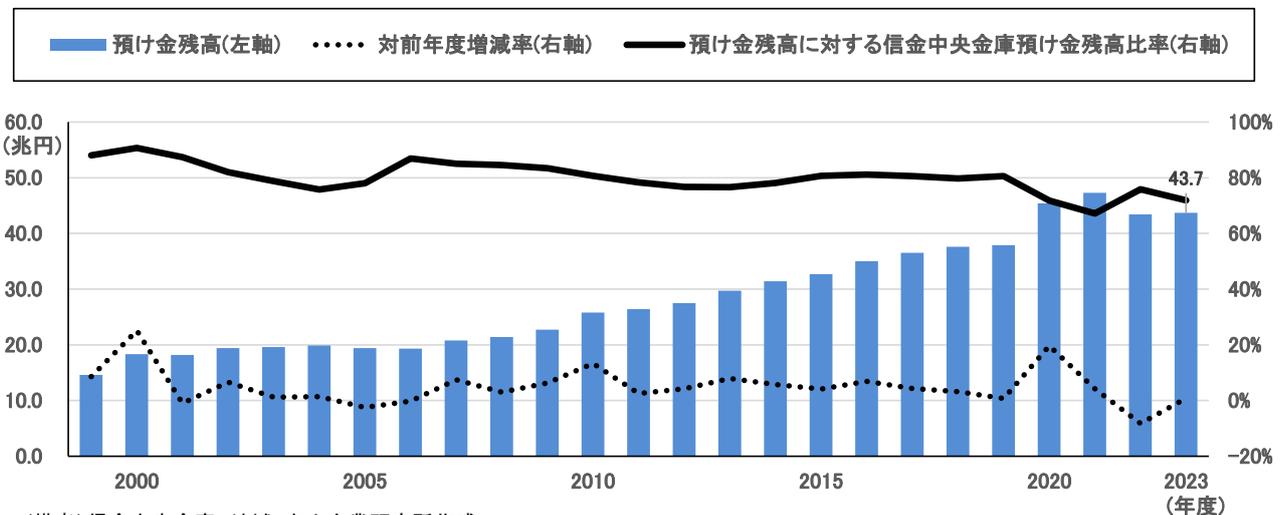
- 2023年度末の全国254金庫における預け金残高は43.7兆円、前年度比増減率は0.7%増となった。
- 信用金庫では、預証率に比べ預金積金に対する預け金残高比率の方が高い傾向がみられる。
- 業態別の預金積金に対する現金預け金残高比率をみると、信用金庫は都市銀行に次いで同比率が高くなっている。
- 信用金庫別に、2期間比較(2019年度と2023年度)で預け金残高の増減状況を確認したところ、増加174金庫、減少80金庫と、増加した信用金庫が多くなっている。

### 1. 預け金残高(全国)の状況

2023年度中の全国254金庫における預け金残高は43.7兆円、前年度比増減率は0.7%増となった。過去25年間(1999~2023年度)における預け金残高の推移をみると増加傾向であり、2023年度における預け金残高は1999年度の残高の約3倍まで増加している。有価証券残高が、同期間において約2.3倍の増加であったことを踏まえると、大幅に増加していることが窺える。また、前年同月比増減率の動きをみると、2020年度はコロナ禍の影響から預金残高が大きく伸びたこともあり、預け金残高も高い伸びを示したが、以降、伸び率は低くなっている。

なお、預け金残高のうち信金中央金庫への預け金残高が大部分を占めており、過去25年間の平均値でみると約8割となっている(図表1)。

(図表1) 預け金残高(全国)の状況

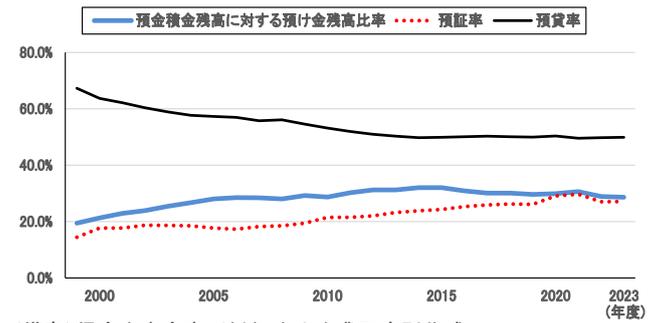


(備考) 信金中央金庫 地域・中小企業研究所作成

## 2. 預金積金残高に対する預け金残高比率、預証率、預貸率

信用金庫における過去 25 年間の預金積金に対する預け金残高比率、預証率(有価証券残高/預金積金残高)、預貸率(貸出金残高/預金積金残高)を示す(図表 2)。預貸率の低下に伴い、預金積金に対する預け金残高比率および預証率が上昇傾向にある。信用金庫の余資運用では、預証率に比べ預金積金に対する預け金残高比率の方が高い傾向がみられる<sup>1</sup>。

(図表 2) 預け金残高比率の状況

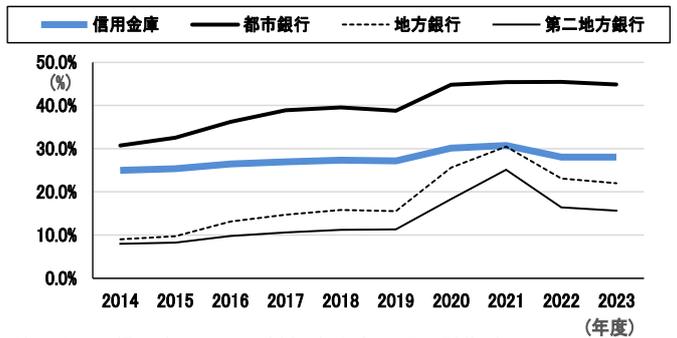


(備考)信金中央金庫 地域・中小企業研究所作成

## 3. 業態別の状況

業態別の過去 10 年間(2014~2023 年度)における預金積金に対する現金預け金残高比率の推移を示す(図表 3)。なお、他業態の公表データは現金預け金の合計額であるため、本稿では現金預け金比率を用いて比較を行っている。信用金庫は都市銀行に次いで同比率が高い。なお、都市銀行は他業態に比べて日銀預け金残高が多いため、同比率が高い傾向がみられる。

(図表 3) 業態別の状況



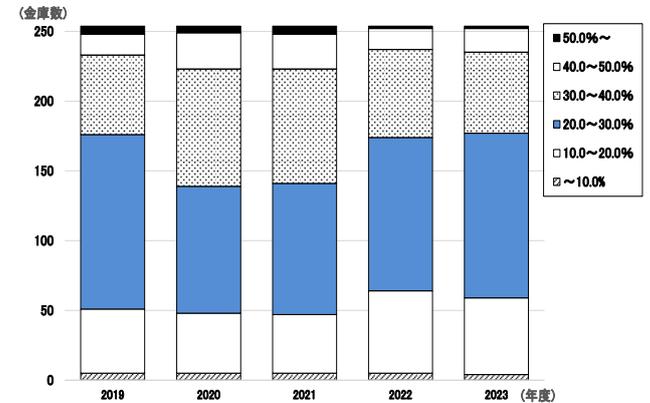
(備考) 1. 信金中央金庫 地域・中小企業研究所作成  
2. 他業態は全国銀行協会「全国銀行財務諸表分析」より作成

## 4. 信用金庫別の状況

信用金庫別に、2 期間比較(2019 年度と 2023 年度)で預け金残高の増減状況を確認したところ、増加 174 金庫、減少 80 金庫と、増加した信用金庫が多くなっている。

また、2019~2023 年度における預金積金に対する預け金残高比率の推移をみると、各年度とも 20.0~30.0%の信用金庫数が最も多くなっている(図表 4)。

(図表 4) 信用金庫別の状況



(備考)信金中央金庫 地域・中小企業研究所作成

今般の分析の結果、預け金残高は増加傾向であることが確認できた。また、預け金残高の内訳をみると、信金中央金庫への預け金残高が約 8 割を占めており、信用金庫の余資運用において重要な役割を担っていることが窺える。

以上

※信用金庫業界の各種データは、信金中央金庫 地域・中小企業研究所ホームページの「信用金庫統計」(<https://www.scbri.jp/publication/toukei/>)に掲載されています。併せて、ご活用ください。

本レポートは発表時点における情報提供を目的としており、文章中の意見に関する部分は執筆者個人の見解となります。したがって、投資・施策実施等についてはご自身の判断をお願いします。また、レポート掲載資料は信頼できると考える各種データに基づき作成していますが、当研究所が正確性および完全性を保証するものではありません。なお、記述されている予測または執筆者の見解は予告なしに変更することがありますのでご注意ください。

<sup>1</sup> 預け金および有価証券の利回りについては、ニュース&トピックス No. 2024-65「データで読み解くこれからの信用金庫経営 (12) 余資運用」(2024 年 8 月) (<https://www.scbri.jp/reports/newstoppers/20240819-12-2023.html>) を参照